

**名所** 土師6区に朱鳥居が完成

昨年12月、土師6区の宮森神社に新たに9基の鳥居が、堂々と建ち並びました。この宮森神社は大正時代に、土師の神社から分神したものです。土師6区区長の出井さんは「子どもたちの新しい遊び場所の一つとして、この神社が仲間入りして欲しいですね」と、目を細めて語っていました。



**催し** 杵と臼でついたお餅は最高

蒸されたもち米のいい香りがあたり一面に広がった桂ヶ丘区の餅つきが、12月28日に開催されました。



小雨降る肌寒い天候でしたが、昨年より参加者が多く、親睦も一段と深まりました。もちろん、つきたてのお餅の味は格別でした。

**催し** 今年の抱負をでつかく書こう

今回で6回目となるボランティアグループshinによる新春書初め大会が1月6日に開催。参加者の松岡里緒さん(小6)は「素敵な年になるように願いを込めて書きました」と笑顔。活動資金をバザーなどで賄<sup>まかな</sup>い、様々な催しを行っているグループshin。スタッフも終始笑顔の大会でした。



**催し** 大根おろしで食べるお餅は格別

吉隈2区では12月9日、福祉部主催の餅つきが行われました。子どもから大人まで約60人が参加。全員で30キロのもち米をつきあげました。



小学生が威勢良く杵を振り上げる様子に大人も顔負け。餅はきな粉や大根おろしなどでみんなのお腹の中へ。心も体も温まった餅つきでした。

**伝統** 眠気も寒さも飛んでいけー

土居2区恒例の伝統行事「もぐら打ち」が、1月14日の朝5時過ぎに、同区公民館周辺で行われました。「もぐらーうちー」と大きな声で叫びながら、竹に藁<sup>わら</sup>を巻きつけた棒を勢い良く地面に叩きつけるこの行事は、五穀豊穡を祈願するものとして、現在でも大切に続けられています。



**清掃** 草刈りの最後に植えたのは…

冬の寒さが弛んだ12月9日、土師5区老人クラブと桂川町老人クラブ連合会幹部13人が、湯ノ浦公園(土師)の清掃、草刈りを行いました。そして最後に赤色のきれいな花が咲く彼岸花を植えました。今から秋が、待ち遠しいですね。



**清掃** お地藏さんもうれしそう

師走を感じるような寒さだった12月2日、土居1老人クラブの会員9人が奉仕活動の一つとして、お地藏さんの清掃活動を行いました。参加者は約2時間の清掃活動を、楽しみながら行っていました。



**伝統** 水不足にならないように

五穀豊穡<sup>つかさど</sup>を司る神様に扮した下土師地区の獅子組約20名が、今年も1月14日、各家々を訪問する「とへとへ」が行われました。訪問した神様にたくさん水をかけることで、その年は水に恵まれ豊作になると云われているため、行く先々では心を込めて水がかけられています。「今年も豊作になりますように…」

